

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

| No.                      | タイトル            | 評価項目  | 自己評価   | 記述   | 運営推進会議で話しあった内容   | 外部評価   | 記述   |
|--------------------------|-----------------|---|--|--|--|--|--|
| <b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b> |                 |   |  |  |  |  |  |
| 1                        | 理念の共有と実践        | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている                           | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 近隣住民、鳴和台町会、包括支援センター、他事業所と連携をとり、利用者本位の理念に基づいた支援の実践に日々心がけています。   |  |  |  |
| 2                        | 事業所と地域とのつきあい    | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している     | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 日頃からの散歩、回覧板配りなどの日常生活、鳴和台町会とGHとの共催の餅つき会のイベント等の開催などを通して地域の一員として交流しています。<br>*コロナ対策としてイベント等は中止となっているが、散歩や回覧板配り等はマスク着用など対策をとっている。 | 毎月お便りを送ってもらい様子がわかり安心しています。ただ、地域に顔がでるのは、まだ少し抵抗があります。                                |  |  |
| 3                        | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている             | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 会議では、地域、ご家族等が気軽に話しが出来るような雰囲気作り心掛けています。何気ない意見から、より良いサービスの向上に活かすようにしています。<br>*現在はコロナの影響で開催できていないが、議事録を作成してお渡している。              | コロナ禍の中、皆さんのコロナ感染に対する不安が強く集まった開催が難しく、また、オンラインの環境が整っていないご家族様もおられ、議事録を作成してお渡している状況です。 |  |  |
| 4                        | 市町村との連携         | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる                | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 代表者が中心となり日頃より、介護保険制度の確認やケアの方向性の確認を行うようにしています。  | 連携してやっていただきたいと思っています。  |  |  |
| 5                        | 身体拘束をしないケアの実践   | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 身体拘束等適正化委員会、安全委員会の設置により、日頃の会議にてチェックを行うようになり、より意識が高くなってきていると感じています。<br>判断が難しい場合は、市の担当者に相談、確認をおこなっています。                        |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 玄関の施錠、センサーマットだけでなく、スピーチロック、ドラッグロック等についてもしっかりと理解し実践に活かす試みをおこなっている |
| 6                        | 虐待の防止の徹底        | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている      | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 身体拘束、言葉、お薬に対する虐待に繋がるケア防止を心掛け、スタッフ間でもユニット会議や申し送りなどで話し合い、共有をしています。   |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | OJTによる指導は行き届いているが、コロナ禍で会議・研修が不十分のため OffJTでの指導も今後、進めて頂きたい         |

|    |                    |   |  |  |  |  |   |
|----|--------------------|---|--|--|--|--|---|
| 7  | 権利擁護に関する制度の理解と活用   | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している        | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 後見人制度を利用している利用者があり、その方のケアに関わりながら学んでいる。利用者に必要な制度を活用できるように日々学んでいます。  |  |  |   |
| 8  | 契約に関する説明と納得        | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている                        | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 契約前に事前にご家族と話し合いを行い、また契約時にも、お気持ちや困っていることなどお聞きして不安などないように心掛けている。<br>*現在はコロナ対策として書面に重要事項等を取りまとめてお渡しして時間を短縮している。 |  |  |   |
| 9  | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている                           | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 日頃より利用者・ご家族等との関係性を築けるようにしています。施設掲示板に苦情・要望受付先を掲示して、言いにくい場合はそちらに連絡出来るようにしています。                                 |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 関係性だけに頼るのではなく、意見箱やアンケート等の活用もしてみるのもいいと思う                                 |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映      | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                                       | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 代表者や管理者は会議・勉強会・懇親会等に参加し様々な意見や考え方を取り入れ、反映出来るよう心掛けています。  |  |  |   |
| 11 | 就業環境の整備            | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 職員の労働環境を把握し職員が献身的にケアを行っていることを理解して職場の環境改善を行かない負担を軽減するように心掛けている。   |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 様々な改善に取り組んでいるようです。職員からの提案による職場環境・条件の整備をおこなってみるのはどうでしょうか？                |
| 12 | 職員を育てる取り組み         | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている       | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 食やオムツなど多様な外部の研修に各々参加して、学んだ事を会議などで報告し伝えることでスタッフ全員のスキルアップを行っている。<br>*現在はコロナ対策の為、研修等への参加は控えている。                 |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 代表者が実際の現場に入り、OJTによる指導をおこなっています。ただ全職員に伝えるには限界もあります。より効果的な指導方法を検討してみてください |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上      | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 地域にある他グループホームの運営推進会議に参加し、お互いの情報交換などを行っている。<br>*現在はコロナ対策の為、参加は控えている。  |  |  |   |

|                                     |                      |   |  |  |  |  |  |
|-------------------------------------|----------------------|---|--|--|--|--|--|
| 14                                  | 本人と共に過ごし<br>支えあう関係   | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている                                      | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | スタッフは一緒に生活を作るパートナー、支援者として一緒に食事作りをしたり、のんびり過ごす事で共に安心しあえる関係になるよう目指しています。  |  |  |  |
| 15                                  | 馴染みの人や場との関係継続の支援     | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている                                     | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>Ⓒ. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | これまでの地域、人間関係、社会資源が途切れない様に努めています。例えば、スーパー、美容院、毎年行っていたお花見の場所、同窓会参加などあります。日頃のご本人の言葉から関係性を探るよう心掛けています。                 | コロナ禍で面会できなくて辛いです。本人が忘れてしまうのではと不安です。事業所として意識を高めるとともに、何かいい案を考えてほしいです。    |  |  |
| <b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b> |                      |   |  |  |  |  |  |
| 16                                  | 思いや意向の把握             | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。                                      | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 日々の介護日誌にご本人の言葉、表情、行動を記録し、その方の心の中にある想いを考察し、“暮らしの希望”や“夢”を引き出せる様に努めています。  |  |  |  |
| 17                                  | チームでつくる介護計画とモニタリング   | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 日々の介護日誌を基本に、ご本人の想いを探り、チームで共有、日頃の考察により、日常からアイデアを出しあい介護計画につなげるよう努めています。介護日誌には目標別に付箋をつけて具体化するようしています。                 | 最近はコロナ禍での外出制限がある中でも色々な工夫をして、少しでも楽しんで安心して生活できる内容を個々に合わせて作成するよう努めています。   | Ⓓ. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 目的、目標を具体化させている介護計画は大変分かりやすく実践しやすそうです。モニタリングもKPT法を用いて次に繋がりがりやすく分かりやすいです |
| 18                                  | 個別の記録と実践への反映         | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている                  | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 日々の介護日誌に付箋をつけて分類し、その時その時のニーズや課題を見極め、具体化・数値化したケアプラン作成に努めている。  |  | Ⓓ. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 出来事だけでなく、言葉、表情に着目し、ご本人の背景をさぐる記録は本人本位の記録としていいと思います。是非、続けてください           |
| 19                                  | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる                 | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 外食の際に、お店の方にその方にあった食事形態かつ、見ためも楽しめるよう工夫していただいたりと、インフォーマルなサービスも活用している。<br>*コロナの為、美容院等は他のお客様と一緒にならないように配慮していただいたりしている。 | お便りを見ている、しっかりとしたコロナ対策をとっているお店を選んで行ってくれているのがわかり安心します。これからも引き続きお願いしたいです。 |  |  |
| 20                                  | 地域資源との協働             | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している               | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 一人ひとりに馴染みのお店があり買い物に行ったり、髪を切りに行ったりと生活を楽しく豊かなものになるよう支援しお店  | 馴染みの美容院にはコロナ禍の中、協力をいただき、他のお客様と一緒にならないようにして頂いている。                       |  |  |

|                                 |                             |  |  |  |   |  |   |
|---------------------------------|-----------------------------|--|--|--|---|--|---|
|                                 |                             |  |  | の人との関係性も保たれるよう心掛けて<br>いる。  |   |  |   |
| 21                              | かかりつけ医の受<br>診支援             | 受診は、本人及び家族等の希望を大切に<br>し、納得が得られたかかりつけ医と事業所<br>の関係を築きながら、適切な医療を受けら<br>れるように支援している                                    | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 近年はホームにて看取り介護を希望す<br>るご本人、ご家族が増え、事業所が信頼<br>をおく協力医療機関を主治医にされる方<br>が大半となりました。このことで適切で安<br>心できる医療支援を行っています。   |   |  |   |
| 22                              | 入退院時の医療機<br>関との協働           | 利用者が入院した際、安心して治療でき<br>るように、また、できるだけ早期に退院でき<br>るように、病院関係者との情報交換や相談に<br>努めている。あるいは、そうした場合に備え<br>て病院関係者との関係づくりを行っている。 | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 入院時には看護師からの情報を共有<br>し、病院のムンテラ、カンファレンスに必<br>ず出席し、早期退院できるよう病院関係<br>者との関係づくり、情報の共有に努めて<br>いる。   |   | ⓑ. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 各種機関の特性・組織を理解した連携は有<br>効かつスピーディーなやり方をおこなって<br>います。また日頃からの通信の配布も日常か<br>らのよい関係作りになっていると思います         |
| 23                              | 重度化や終末期に<br>向けた方針の共有<br>と支援 | 重度化した場合や終末期のあり方につい<br>て、早い段階から本人・家族等と話し合い<br>を行い、事業所でできることを十分に説明し<br>ながら方針を共有し、地域の関係者と共に<br>チームで支援に取り組んでいる         | ⓑ. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 早期の段階より、ご家族、主治医等を含<br>めてその方のステージごとに話し合いを<br>行い、ご本人、ご家族の意向に沿った終<br>末期の生活の方向性を考え支援に取り<br>組んでいます。また終活の支援も行って<br>います。                                    |   | ⓑ. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ご家族の希望だけでなく、ご本人のお元気な<br>頃からの想いを大切に終末期ケアを実<br>践される職員の皆さんの意識が高いことが<br>素晴らしいです。<br>今後も続けていけることを期待します |
| 24                              | 急変や事故発生時<br>の備え             | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全<br>ての職員は応急手当や初期対応の訓練を<br>定期的に行い、実践力を身に付けている   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 救急講習会に参加しているが、万全と<br>は言えない。スタッフ全員のスキルアップ<br>を目指している。   |   |  |   |
| 25                              | 災害対策                        | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問<br>わず利用者が避難できる方法を全職員が<br>身につけるとともに、地域との協力体制を<br>築いている  | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 年1回の土砂災害は災害時対応マニユ<br>アルにそって、避難経路、避難場所、持<br>ち出しリスト、利用者さんの避難優先順<br>位など細かく全員で確認し、シュミレー<br>ションしました。火災訓練は予定していま<br>したが、消防署との相談のうえ、コロナ対<br>策として自主訓練となりました。 | コロナが落ち着いた時期に開催しました。消<br>防署の方からはしっかりできているので引き<br>続き慌てず事故のないように意識していこう<br>にして下さいとの事でした。 | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍で十分な実践訓練が出来ていな<br>いそうなので、実践の訓練が再開したら、ま<br>た課題が出てくると思いますので、対策を講<br>じてください                      |
| <b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b> |                             |  |  |  |   |  |   |
| 26                              | 一人ひとりの尊重<br>とプライバシーの<br>確保  | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライ<br>バシーを損ねない言葉かけや対応をして<br>いる  | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 利用者への言葉使い、洗濯物の干し<br>方、干す場所、居室の物品の配置など細<br>かい所にまで気を配り、一人ひとりの人<br>格を尊重しプライバシーの配慮に常に心   |   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 職員間の申し送り等の会話にもう少し配<br>慮が必要かと思われます。職員の動きやす<br>さ、働きやすさとプライバシーの確保の両立                                 |

|    |                |  |  |  |  |  |   |
|----|----------------|--|--|--|--|--|---|
|    |                |  |  | がけ、日ごろの業務の中でも職員同士、声をかけあっている。   |  |  | は難しいと思いますが、常に職員の意識を高めて下さい   |
| 27 | 日々のその人らしい暮らし   | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している    | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 職員側の都合を優先するのではなく、本人の何気ない表情や言葉からも思い推察し、希望にそった暮らしを支えるように心がけている。  |  |  |   |
| 28 | 食事を楽しむことのできる支援 | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている                             | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 利用者にとって食事は生活の中で大きな楽しみであることを常に意識を持つようにしている。<br>食べるだけでなく、食材を買いに行き献立を考えたり、調理、片付け等を一緒に楽しみながらしている。<br>※コロナ対策をしながら外食やお茶等の支援をしている。          |  | ⓐ. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 栄養面の管理栄養士との連携だけではなく、食べるまで、食べてからの一連の支援をおこなっています。最期まで美味しく且つたのしく食べる支援を考えながら実践されています                          |
| 29 | 栄養摂取や水分確保の支援   | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている                               | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 一人ひとりにあった水分・食事量を摂ってもらっている。<br>また、水分・食事は一人ひとりにあった形態(ゼリー、一口サイズのおにぎりやワンプレートでの提供等)に応じた支援をしている。   |  |  |   |
| 30 | 口腔内の清潔保持       | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている                                    | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 義歯の方は毎晩洗浄剤を使用している。歯科医の往診を活用している利用者もいる。食後のうがい、自立の方には歯磨きの声かけをし、一人ひとりの状態に応じた口腔ケアを心がけている。  |  | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 歯科衛生士さんとの連携も含めてしっかりとやられています。認知症が進行されている方の口腔ケアが難しいとのことなので、どのようにされるのか、またお聞かせください                            |
| 31 | 排泄の自立支援        | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 排泄のサインを見逃さないように職員は常にアンテナをはり、お誘いの声かけに心掛けている。<br>紙オムツの方には、少しでも安心・安楽な排泄になるようにオムツフィッターの研修を受け、職員間で共有している。<br>利用者の状態・希望によりポータブルトイレを活用している。 |  | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 夜間の排泄ケアにおいて、睡眠重視、清潔重視等の議論はあります。一番はご本人を中心とした考え方のもと、職員の皆さんが、しっかりと理解、納得した支援をおこなう事が大切になりますので、しっかりと話し合いをお願いします |

|    |                |   |  |   |  |  |   |
|----|----------------|---|--|---|--|--|---|
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている                                    | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 入浴日、入浴時間は決まっておらず、毎日お風呂を沸かしている。利用者の入りたいと思われるタイミングで声かけを行うように心がけている。<br>入浴嫌いの利用者には、その理由・時間帯を考慮し声かけをしている。                                       |  |  |   |
| 33 | 安眠や休息の支援       | 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している  | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息を促したりしている。気持ちよく眠れるように湿度・室温に配慮している(冬期は加湿器を使用)。また、ポジショニング・圧抜きを取り入れ安心して眠れるように支援している。                                   |  |  |   |
| 34 | 服薬支援           | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている                                       | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 居宅療養管理指導を取り入れ薬剤師と連携を取り、一人ひとりに合った薬の形態や内服時間を検討し、服薬の支援をしている。   |  | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | しっかりとした服薬管理をされています。より薬剤師との連携、介護職としての薬の理解を深めるために合同の勉強会の開催はどうでしょうか？ |
| 35 | 役割、楽しみごとの支援    | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている                                 | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみや嗜好品(タバコ、お酒)を大切に、張り合いや喜びのある生活を過ごせるように支援している。  | お便りをみても、お酒やたばこ、お花を大切にしている様子を見られ嬉しいです。大変なことも多いと思いますが、是非、継続してください                        |  |   |
| 36 | 日常的な外出支援       | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 食事の買い物はほぼ毎日出かけている。利用者の希望、ニュース、新聞等様々な情報をキャッチし、日常的に出かけられるように努めている。また、輪島や白山スーパー林道、富山県の新湊等の長距離ドライブも行っている。<br>*コロナ対策として混んでいない時間帯、場所にマスクをし出かけている。 | コロナ禍の中、少しでも気分転換できるよう、天気予報をみながら計画をたててドライブに行ったりしているが、外出される方に頻度の差がみられるので、もう少し配慮、工夫をしてほしい。 |  |   |
| 37 | お金の所持や使うことの支援  | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している                                   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 一人ひとりの希望や力に応じてお金を所持したり使えるようにしている。買い物の際には、お金の支払いを任せたり、支払いの支援をしたりしている。  |  |  |   |
| 38 | 電話や手紙の支援       | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 携帯電話を持っている利用者にはご自分の部屋で使ってもらっている。<br>コードレス電話、スマートフォンを使って、ご自分の部屋でゆっくり電話、ビデオ通話ができるよう支援している。  |  |  |   |

|  |               |  |  |   |                                   |  |   |
|--|---------------|--|--|---|-----------------------------------|--|---|
| 39   | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 共有空間では安心して過ごせるよう、混乱や迷いがないような環境作り(日めくりカレンダー、自分の靴がわかる下駄箱等)を心がけている。  |                                   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 9人すべての方が居心地がよいというのは難しいと思います、その中ではかなり苦労されながら空間作りをされていました。ポットや湯飲み茶わんはもう少し、皆さんが使いやすい工夫があってもよいかと感じました |
| <b>IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b> |               |  |  |   |                                   |  |   |
| 40   | 本人主体の暮らし      | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ケース記録や、ご家族様からの情報を職員間で共有し、その時その時のご本人の思いを大切にしながら支援している。             |                                   |  |   |
| 41   |               | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | センター方式を定期的に更新しながら活用し、ご本人の生活歴や習慣、思いを大切に支援に努めている。                   |                                   |  |   |
| 42   |               | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 医師、看護師、薬剤師等と日頃より連携をとり支援をおこなっています。                                 |                                   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 現在の他職種での連携のネットワークを継続し、さらに連携・協力体制を整えていけるようにして下さい   |
| 43   | 生活の継続性        | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている  | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 今までの生活の習慣やご本人のペースに合わせた生活ができるよう支援している。                             |                                   |  |   |
| 44   |               | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 仏壇や携帯電話、家族やペットの写真、大切にされていた洋服やアクセサリを居室に持っている事で安心した生活を送れるように支援している。 |                                   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | これからもご本人が少しでも安心した生活を送れるよう、職員間で情報共有しながら支援して下さい   |
| 45   |               | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる   | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>Ⓒ. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍ではあるが、感染対策をしっかりしながら、気分転換のドライブに行ったり、美容院に行ったりしている。              | 月二回のお便りでどのように過ごしているのかがわかり安心しています。 |  |   |

|    |           |   |  |   |   |  |  |
|----|-----------|---|--|---|---|--|--|
| 46 |           | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ご本人ができる事を大切にしながらおまかせしたり、わからない事はさりげなく声をかけ一緒にしたりしながら支援している。       |   |  |  |
| 47 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている             | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍でのストレスはあるが、お菓子作りをしたり、テイクアウトを利用したりしながら、少しでも楽しんでいただけるよう努めている。 |   | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 職員間でのアイデアを活かしながら利用者さんとの楽しい時間を増やすことに期待します                       |
| 48 |           | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている                        | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>Ⓒ. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍で町会の行事は中止となったが、マスクを着用してお便りの配布はしている。                         | コロナが収束したら積極的な参加をお願いします。                                   |  |  |
| 49 | 総合        | 本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている      | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ご本人の思いを考えると、まだまだ日々の中で支援できる事があるのではないかと思います。                      | 毎月 2 回のお便りから、皆さんが良い表情をされていることを拝見させて頂きました。これからも宜しくおねがいします。 | A. 十分にできている<br>ⓑ. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 現状に満足せずに、今後も職員間の情報共有や社会資源を活用しながら、ご本人が GH で安心・楽しんで生活できるよう努めて下さい |